

# 次世代へつなぐ森林づくり ～地域の指導林家が取り組む木育活動～

空知総合振興局森林室 普及課 専門普及指導員 伊藤 裕子

## 指導林家は普及指導活動のパートナー

空知管内には、地域の模範的な施業技術等を有し、地域林業の先導者として北海道知事より認定を受けた指導林家が28名おり、地域林業のリーダーとして活躍しています。



森林所有者  
のために！

地域の  
ために！

次世代の  
ために！

自己研鑽  
のために！

## 指導林家が取り組む木育活動

### ■ 緑化思想普及啓発活動(H14～)

・さくらの育苗体験 H27. 6・10月 深川市一已小学校ほか 250人

小学3年生時にさくらを種子から育苗し、3年後その苗木を卒業記念として校内に植樹。



地域に密着したこの活動は、森林や樹木の大切さなどについて理解を深めるとともに、卒業後も母校を訪れるきっかけになっています。

・森林教室 H27.6～10月 深川市深川小学校ほか 150人

身近な森林での枝打ち体験や森林散策、森林づくりの紙芝居。



自らの経験に基づく分かりやすい説明により、子どもたちは楽しみながら、森林づくりの大切さを学んでいます。

■ 木工教室(H21～) H27.5月 芦別元気まつりほか 約150人

地域でのイベントやおまつりで木工教室のブースを出展。



木とふれあうことで、地域住民が森林を身近に感じることができるとともに、地域振興の活性化につながっています。

## 今後の展開

今後も森林室と指導林家が連携を図り、指導林家の得意分野を生かしながら、木育活動を更に広げることで指導林家の「地域の森林を大切にする」思いを次世代へつなげていきます。

